

『研究開発テーマの評価と中止/撤退判断の仕方』(技術情報協会刊)が 2021年3月31日発刊 当社代表が第1章第3節に寄稿しました

BtoB企業向けにマーケティング実務を提供する株式会社アルゴマーケティングソリューションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役:瀧田理康、03-5533-8808)は、2021年3月31日発刊の『研究開発テーマの評価と中止/撤退判断の仕方』(技術情報協会刊)で当社代表が第1章第3節に「ステージゲート法による研究開発テーマの評価、撤退判断のポイント」を寄稿しましたのでお知らせいたします。

当社では、広報PR実務支援の一環で新規事業マーケティング支援業務を提供しています。実務者に有益な情報提供をすためオウンドメディア「価値を創造する新規事業実務研究会」を2020年1月に立ち上げて情報発信しています。本書籍では、当社代表瀧田理康が中止と撤退にフォーカスして寄稿したものです。書籍概要は下記のとおりです。アルゴマーケティングソリューションズは、今後も企業の事業展開において必要なマーケティング実務を提供してまいります。寄稿ページの抜粋版は10部限定で無料提供します。なくなり次第提供終了します(お申込先 argo@argo-ms.com 担当:田熊)。

【書籍概要】

書籍名: 研究開発テーマの評価と中止/撤退判断の仕方

発刊日: 2021年3月31日

ISBN: 978-4-86104-831-9

出版社: 株式会社技術情報協会

体裁: A4判 612頁

定価: 88,000円(税込み)

購入先リンク: https://www.gijutu.co.jp/doc/b_2091.htm

本書のポイント: 経営資源が限られている中、中止の決断は避けては通れない! R&Dテーマの中止・撤退の判断基準とは。各ステージのテーマ評価は? Go-Stopの見極めは? 適切に進捗管理するための方法を大公開。

目次:

第1章 透明性のある評価体制や仕組みの作り方

第2章 研究開発テーマの各種評価方法と活用の仕方

第3章 探索～研究段階における研究開発テーマの評価と、中止/撤退判断の仕方

第4章 研究から開発段階での研究開発テーマの評価、中止/撤退判断の仕方

第5章 事業化段階での研究開発テーマの評価、撤退判断の仕方

第6章 中長期研究開発テーマの評価と中止/撤退判断の仕方

第7章 共同研究開発における中止・離脱判断

第8章 遅れが生じた研究開発テーマの中止/撤退の見極め方

第9章 中止した研究開発テーマの取り扱いと管理の方法

第10章 外資系企業における研究開発テーマの評価、中止/撤退判断の仕方

第11章 中止/撤退に伴う研究者の失望や落胆を最小限にするフォローの仕方

第12章 テーマ中止・撤退後の研究者の配置転換や取り組みを評価する方法(人財管理の仕方)

(会社概要) 株式会社アルゴマーケティングソリューションズ URL: <https://argo-ms.com>

代表取締役 瀧田理康 設立 2002年5月31日 資本金 3,280万円

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング1階 TEL03-5533-8808

事業概要 技術CG映像制作と広報・PRの実務提供業務

【本リリースに関する問合せ先】広報担当: 田熊、木村

TEL: 03-5533-8808 FAX: 03-5533-8801 Mail: argo@argo-ms.com